

令和2年度 事業報告

(令和2年9月1日～令和3年3月31日)

公益財団法人アイワ文化福祉財団

(はじめに)

公益財団法人アイワ文化福祉財団は令和2年9月1日付で公益財団への変更登記をした。法人の事業年度は定款で4月1日～3月31日と定めており、初年度の令和2年度については9月～3月の7か月間となる。なお、2年4月～8月の5か月間は一般財団法人の最終年度として事業報告を済ませている。

1. 事業の実施状況

(1) チャリティコンサートの自主公演

① 事業実施形態：前年度は、財団設立前にアイワグループにより準備が行われていたことから、アイワグループとの共催事業方式として実施したが、本年度は公益財団初年度ということもあり、アイワグループの協力を得ながら財団主催で開催した。なお、新型コロナの影響で開催が危ぶまれる場面もあったが、関係者や入場者の協力の下無事開催できた。

② 開催日時：令和2年11月19日 18:30～20:00、場所：静岡音楽館 AOI
観客数：319名 チケット販売枚数：695枚

* 例年観客数は600名程度であるが、本年度は新型コロナの影響で大幅に減少。

③ 助成事業の元となる収益：約200万円

(2) 文化：芸術助成事業及び社会福祉助成事業

① 募集期間：コンサート終了後の令和2年11月20日～2年12月20日

② 募集方法：ホームページに掲載

③ 募集結果：社会福祉助成関係5件。なお、文化芸術助成関係は新型コロナの影響により申請ゼロ。

④ 審査方法：有識者4名（弁護士、司法書士、公認会計士2名：いずれも当財団の評議員）、財団理事2名（理事長、専務理事）、財団監事1名の計7名による審査委員会で選定。

⑤ 審査日程及び審査結果：令和3年1月19日に審査し、すべての団体の活動が当財団の助成目的に合致していることから助成対象とし、助成額については若干の調整を行った上決定した。

【社会福祉助成：助成総額 1 4 0 万円】

団体名	所在地	助成金の使途	助成額
NPO 法人静岡市里親家庭支援センター	静岡市	「里親支援強化事業」経費	50 万円
NPO 法人静岡市子ども食堂ネットワーク	静岡市	子ども食堂開催経費	30 万円
NPO 法人アートコネクトしずおか	静岡市	病と闘う子供達を癒すアートやパフォーマンス経費	30 万円
社会福祉法人川奈臨海学園	伊東市	家庭調理学習用調理器具購入費	20 万円
あそびのひろば	静岡市	不登校児の居場所の運営費	10 万円

(3) アイワグループ主催公演への協賛

- 東日本大震災復興 10 年チャリティコンサート：東日本大震災後、アイワグループは被災地への支援を毎年行ってきたことから、震災 10 年となる令和 3 年 3 月 11 日に被災者への鎮魂と現地への励ましを目的にチャリティコンサートを開催した。このコンサートは地元出身のヴァイオリニストと世界的な指揮者及び地元の楽団によるもののため、財団としても地元市民に芸術性の高い音楽文化を提供する目的に合うことから協賛することとし、協賛費用として会場費を負担した。

2. 管理運営の状況

- 第 2 回通常理事会（令和 3 年 3 月 2 3 日）

第 1 号議案 「令和 3 年度事業計画及び収支予算書の承認の件」

3. 財団の運営状況

当財団の公益事業は、チャリティコンサートの収益を元に文化芸術関係、社会福祉関係活動を支援することであるが、現状の収益では公益事業の拡大が見込めず、さらに管理費の捻出も課題となり、現在の余裕資金（遊休財産）での対応では早晚限界となる。このことから、将来的に安定かつ広範囲に公益目的事業ができるよう、財団設立者である現理事長の藤井嗣也氏と（株）アイワホールディングス、さらにアイワグループのメンバーである（株）アイワ不動産から下記の指定寄付が行われた。今後は、この寄付金を活用して幅広く公益目的事業を実施して参る所存である。

【寄付額：合計 825 万円】 ○藤井嗣也氏 (100) ○（株）アイワホールディングス (275)
○（株）アイワ不動産 (450)

(使途指定：主催公演及び文化・福祉事業並びに管理費（限度 15%）に充当すること。)

*なお、補足すべき重要な事項がないので、附属明細者は作成していません。